

令和7年5月吉日

各 位

四條畷学園短期大学 教学委員会
副学長・教学委員長 工藤真由美

「教員相互による公開授業参観」の実施について

平素より本学の教育・学生指導にご尽力賜り、心より厚く御礼申し上げます。

「教員相互による公開授業参観」を、下記の通り実施いたします。

この取り組みは、教員相互に授業を公開、参観することにより、自身の授業改善、学生の学修成果向上に役立てることを目的とします。授業担当の先生方におかれましては、下記期間中の「すべての授業の公開」をお願いする次第です。

参観者がいることで授業の進行および学生の学修に重大な支障が生じる懸念のある場合を除き、参観をご許可下さいますようお願い申し上げます。また、参観される場合は可能であれば事前に授業担当者に一言、お声がけいただけますと幸いです。

以上、何卒ご理解いただき円滑な実施にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

実施期間：令和7年6月9日（月）～ 6月13日（金）

公開授業：上記期間中に実施されるすべての授業

参観回数：専任教員…1回以上、非常勤の先生方…任意

※参観後、『公開授業参観報告書』のご提出をお願いいたします。

なお、本報告書は本学ウェブサイトにて公開を予定しております。

【ご提出方法】

①ユニパにログイン

②「共通」→「アンケート」→「アンケート回答」→「公開授業参観報告書」

設問：授業を参観してのご感想、ご意見等を記述してください。（300字以内）

締切：令和7年6月30日（月）

以上

*お問合せは、担当教学委員（工藤・安谷・千田）までお願いいたします

公開授業報告書 保育学科

参観記録記入者名	参観実施日	参観授業科目名	授業担当者名	授業を参観してのご感想、ご意見等
工藤 真由美	6月12日(木) 3時間目	日本語表現(スタディスキル含む)	西田 正慶	授業は、レクチャー、練習問題、次回に向けての3部構成。段落分け、レポートの構成、メモの取り方を中心に学習していた。授業内容はわかりやすく、説明も丁寧になされ、学生からの質問にも適切に対応しておられた。昼休み後の3時間目のため、授業開始直後の学生のけじめのなさが目立った。点呼、立礼、名前記載用紙の配布の順番が学科の指定と異なることもあり(名前記載用紙をまわし終えてから点呼、立礼となっていた。用紙を回収するまで7~8分は休み時間の延長のよう)、参観後に改善をお願いした。しかし、授業内容に入ると学生は集中し、練習問題や、作文の作成に熱心に取り組んで良かった。
合田 誠	6月11日(水) 2時限	社会的養護Ⅱ	阪野 学	「社会的養護」の理解を深めるために、視聴覚教材を活用して授業を展開された。テーマは「社会的養護」を学習する上で、必要不可欠となる「児童虐待」に関する2つの関連動画を学生に視聴してもらう。動画を見る前にそれぞれの視聴ポイントを概説され、漫然とみるのではなくポイントを絞っての視聴だったので、学生としては「課題シート」記入についてはスムーズに取り組んでいたようである。 ただ、2本目の視聴終了時間が、授業終了5分前であったので、記入時間をもう少し確保する配慮が必要であったと感じました。
鍛冶谷 静	6月9日(月) 2時限	保育実習指導Ⅰ(保育所)	松下 明日香	0~2才児のうち、いずれかの保育を想定して一日の流れを記録するという内容だった。これまで生活の一場面を取り上げ動画も視聴しながら部分的な記録を書く練習を重ねてきたとのことで、参考にしたいと思った。学生は落ち着いた雰囲気の中で集中して取り組んでいた。初めての実習で身だしなみやマナー等の指導も欠かせない上、記録の意義を十分理解し的確に書けるようになるには添削等も含め、授業時間外の指導がどうしても必要となる。担当者は課題意識をもって毎年授業改善に取り組んでいるとお聞きしたが、実習を保育者養成の要と位置づけるならば、科目間の連携強化など学科として取り組む方向での検討も必要ではないかと考えさせられた。
香月 欣浩	6月9日(月) 3時限	保育内容演習(身体表現)	金川 明子	学生主体で授業を進められていた。学生が自分たちで声を掛け合い、舞台の長さに合わせた立ち位置などを決めていた。 また音楽の再生も学生自ら行っており、意識の高い授業展開を見せていただけた。
金川 朋子	6月9日(月) 4時限	保育内容演習(総合表現)	森 麻希子	保育内容演習(総合表現):音楽を見学させていただいた。授業の初めに、部分練習として、歌唱指導が行われていました。的確なワンポイントのアドバイスで学生の歌声が良くなり、歌詞の意味や、作曲者の思いを考えさせるというアドバイスでも学生は課題に取り組めていました。できるようになっていることをすぐに褒めることが、学生の自信につながり、主体性、積極性を生んでいくことも感じ取れました。自分自身の授業でも、学生のできていることを褒めて主体性のある学びを引き出したいと思います。
阪野 学	6月13日(金) 4時限	教育実習指導Ⅱ	阪江 豪	2年生の学生たちが、実習に向けて設定保育のシミュレーションを行っていた。2グループに分かれてそれぞれの担当する学生が、他の学生たちを子どもに見立て設定保育を実演していた。2年生と云う事もあり実習の経験があるためいずれの学生も馴れた様子で行っており、子ども側の学生も積極的に参加していた。参加していた学生から気が付いたことなどについてシートに記録して実施後に担当した学生が参考にできる様にされていた。設定保育を行っている学生達は、実践しながら子どもたち役の学生たちの反応も見て臨機応変な対応もできており実習に向け、もしくは4月からの就労に向けて貴重な経験となっていると考えられる。
千田 耕太郎	6月13日(金) 1限	子ども文化Ⅰ	大森 由美子	この日の授業は、「童謡の視覚化」(歌唱にペープサート等の視覚的要素を取り入れ、こどもたちに分かりやすく表現する取り組み)の発表であった。みんなそれぞれに工夫を凝らした大作が多く、鑑賞している学生からも拍手や歓声が上がリ、とても有意義な発表であると感じた。
森 麻希子	6月9日(月) 5時限	保育内容演習(総合表現)	金川 朋子	3~5限に音楽、美術、体育と連続して行われる授業のうち体育を参観。今はミュージカル発表について学生が主体的に内容を進めて行く段階である。学生にもどのように進めて行くか聞き取りをしながら、励ましの言葉や客観的にどのように見えるかを的確に伝えていた。また同授業担当の音楽の立場から拝見させていただいたことで、来年度に向けての改善点も見えてきたため、教員間で連携を取りながらより良い形で今後も授業を展開出来たらと思う。
阪江 豪	6月9日(月) 4限	保育内容演習(総合表現)	香月 欣浩	夏の保育祭に向けた準備をされていました。目標に向けて一丸となって試行錯誤をする際に、学生から出た疑問に対し、学生がイメージしていることを聞き取りながら助言をされていました。学生の主体性を重んじておられる様子が見られました。
松下 明日香	6月9日(月) 3時限	保育内容演習(総合表現)	森 麻季子他	夏の保育祭で発表する劇の歌・楽器練習の様子を参観した。個人練習、グループ練習、通し練習、リハーサルなど、スモールステップで完成まで取り組まれている過程が分かり、学生自身が劇を作る過程を体験することで、保育者になった時の劇づくりのイメージや取り組み方、指導の仕方に役立てることができると感じた。

保育学科

公開授業報告書 ライフデザイン総合学科

	参観記録記入者名	参観実施日	参観授業科目名	授業担当者名	授業を参観してのご感想、ご意見等
ライフデザイン総合学科	中川 玲子	6月11日(水) 3限	ファッションビジネス概論	成羽 学	「トレンド&マーケティング」について、前半はPowerPointを使って教員が解説し、後半は各自、トートバッグのデザイン画作成課題に取り組んだ。教員と学生双方向の会話が活発な参加型授業で、満足度が高いと感じた。さらに各自のデザイン発表と質疑応答、相互評価を行うことによって、より発展的学びに繋がる可能性を感じた。
	伊東 めぐみ	6月13日(金) 4限	色彩とファッション演出	鶴田 美香	写真・イラストの色彩について、いくつかのポイントを伝え、それを参考にしながら演習として実際の写真やイラストに色彩を加えていき、どんな色彩を使うかによってイラストや写真の印象が変わることを理解するという内容の授業でした。色彩を加える際に考えるべきポイントを説明するとき、いくつかのキーワードを使ってわかりやすく説明されておられました。 ・ダイジ度天秤→伝えたいことを整理し、何を伝えたいのか明確にする ・誰に見られる?→見られる対象によって目的が変わるのでその目的に合わせる 授業で使用する言葉・キーワードが的確であることや心に響くことの重要性を実感させていただきました。
	安谷 元伸	6月11日(水) 4時限	医療事務コンピュータI	藤堂 隆司	医療事務用のアプリケーションを用いた演習授業。内容は簡単ではないが、実際の医療事務の現場に出た際に有用であると感じられる内容であるためか、学生達は真剣に取り組んでいた。隣に誰かが必ずいる座席配置となっており、作業で分からないところなどをお互いに相談しながら進められるのは良い手法であると感じた。
	中川 明仁	6月11日(水) 3時限	カフェプランニング	山岡 正弘先生	次週の実習に向けてカクテルの歴史、種類、使用する道具等について学ぶ座学の回であった。座学でありながらも、教員は受講生に対して積極的に質問を投げかけ、授業に主体的に参加できる機会を設けていた。また、シェーカーを使ってシェークを体験する時間も設けられ、受講生は真剣な表情でシェークを振っていた。座学においても双方向で授業を展開する上で、大変に参加になる授業であった。

令和7年10月吉日

各 位

四條畷学園短期大学 教学委員会
副学長・教学委員長 工藤真由美

「教員相互による公開授業参観」の実施について

平素より本学の教育・学生指導にご尽力賜り、心より厚く御礼申し上げます。

「教員相互による公開授業参観」を、下記の通り実施いたします。

この取り組みは、教員相互に授業を公開、参観することにより、自身の授業改善、学生の学修成果向上に役立てることを目的とします。授業担当の先生方におかれましては、下記期間中の「すべての授業の公開」をお願いする次第です。

参観者がいることで授業の進行および学生の学修に重大な支障が生じる懸念のある場合を除き、参観をご許可下さいますようお願い申し上げます。また、参観される場合は可能であれば事前に授業担当者に一言、お声がけいただけますと幸いです。

以上、何卒ご理解いただき円滑な実施にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

実施期間：令和7年11月10日（月）～ 11月14日（金）

公開授業：上記期間中に実施されるすべての授業

参観回数：専任教員…1回以上、非常勤の先生方…任意

※参観後、『公開授業参観報告書』のご提出をお願いいたします。

なお、本報告書は本学ウェブサイトにて公開を予定しております。

【ご提出方法】

①ユニパにログイン

②「共通」→「アンケート」→「アンケート回答」→「公開授業参観報告書」

設問：授業を参観してのご感想、ご意見等を記述してください。（300字以内）

締切：令和7年11月30日（日）

以上

*お問合せは、担当教学委員（工藤・安谷・千田）までお願いいたします。

公開授業報告書 保育学科

参観記録記入者名	参観実施日	参観授業科目名	授業担当者名	授業を参観してのご感想、ご意見等
工藤 真由美	11月14日(金) 3時限	子育て支援	阪野 学先生	昼休み後の授業、出席確認時は相当騒がしかった。しかし、立礼後は打って変わり、真剣に受講するメリハリのある態度に、ご指導の力を感じた。前回のシヤトルシートの返却と解説、レジュメ配布などスムーズに行われた。「障害のある子ども及びその家庭に対する支援について」、その困難さを学び知ること、現場で対応できる力をつけるように工夫されていた。教科書の読み合わせ、解説、アンダーラインによる重要箇所の確認、シートへの記入、メリハリをつけ理解を促進する良い授業でした。2年後期も後半に差し掛かり、春から幼児教育の現場で子育て支援の最前線に立つ自覚を促す、わかりやすく説得力のある授業であると感じた。
合田 誠	11月10日 (月) 3時限	特別支援教育総論(障害児保育を含む)Ⅱ	金川 朋子	障害を抱える子ども支援の実際の対応として就学前からのフォローは必要不可欠となっている現代に、授業内容としては保育者としてどうフォローするのかの道筋を教授されている授業内容であった。学生の授業態度としては、熱心に聞き入る学生とそうでない学生(居眠り等)及び時折授業に耳を傾ける学生等、私自身が担当している授業態度と似通っていた。座学を苦手とする学生に対して、どのように授業へ集中させるのかが、わたしたち授業担当者に課せられた課題である。
鍛冶谷 静	11月14日 (金) 2時限	情報倫理	安谷 元伸	授業が始まる10分ほど前から約15人ほどの学生が着席し授業の開始を待っていた。教室のキャパシティに余裕があって学生はみな静かで落ち着いており、安心して授業を受けられる良い環境だと感じた。教員が学生の名前を呼びかけ授業内容に対する反応を確かめたり、発問に答える順も偏らないよう配慮されたりしていることも、学生の安心感を高める効果があるように思われた。最後に教科書を用いた課題が用意され、授業内容の理解が教員学生ともにチェックできるようになっていた。授業改善に取り入れたいと思う点がいくつもありました。ありがとうございました。
香月 欣浩	11月12日 (水) 1時限	幼児と言葉	阪江 豪	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の遅延者が多いため、講義を前半に変更された判断が素晴らしかった。 ・声が聞き取りやすく、端的に実例を出して講義されるので大変分かりやすく感じました。 ・配布資料への書き込みの量と先生の説明を聞く量のバランスが良く、心地よく聞けました。 ・講義が40分、模擬保育が40分で学生も講義を聴き集中する場面と、活動により思考する場面があり、飽きることのない授業だと感じました。 大変勉強になりました。ありがとうございました。
金川 朋子	11月14日 (金) 3時限目	幼児と図工Ⅱ	香月 欣浩	授業のメイン活動は、スライムづくりでした。たつぷりと時間を使い「遊び込む」感覚を学生は感じているように見えました。振り返りシートを記入し、提出されたシートには、香月先生からのコメントが記入されて返却されるという取り組みは、学びの振り返り、共有として、素晴らしい取り組みだと思いました。作り方の説明については、「視覚的な情報が分かりやすい」ということを、経験から学べるようされると、提示されると、学生が卒業後、再現できるのではないかと思います(教授方法が授業目標にあるかどうか)。「ホウ砂」の使用上の注意事項は、子どもに必ず伝えるべきこととして、補足が必要に思いました。
阪野 学	11月14日 (金) 2限目	保育実習指導Ⅲ	合田 誠	前もって授業内容を確認したところ先ごろテレビ放映され話題となっていた月9のドラマの視聴をするとの事であった。私も一度も視聴していなかったため見ておく必要はあったので格好の機会となった。視聴した結果次は是非社会問題となっている児童虐待についてであるとか、児童相談所の支援の困難さや誤認保護等の問題や司法審査の意義、そして今後の社会的養育のあり方についてもテレビで取り扱って欲しいと念じられた。施設実習Ⅲの事業内容としては、大変興味深い意義のある内容であった。
千田 耕太郎	11月12日 (水)	教育実習指導Ⅰ	鍛冶谷 静	教育現場の指導の実際として折り紙の折り方を子どもにどのように伝えるかについての指導方法と実習資料の書き方についての授業だった。折り紙の指導についてはOHP等、IT活用も含めた授業内容で、これからの学生に役立つ内容だと感じた。授業の進め方、教員の話し方など、とても参考になる授業であった。
森 麻希子	11月15日 (金) 5限	保育・教職実践演習(幼)	阪江 豪	複数教員によるオムニバス授業ですが今回は阪江先生のご担当でした。保育現場におけるICTの活用について、目的や意義、様々な事例を交えて紹介されていました。出欠確認や保護者との連絡ツールなど大人や保育者だけでなく、こどもが体験＋ICTでどのように遊びの幅や想像力を拡張できる可能性があるのかがよく分かる内容でした。
阪江 豪	11月12日 (水) 3限	教育実習指導Ⅰ	鍛冶谷 静	日誌の記入について、学生の負担が減るよう記入事項を授業内で調べさせ、資料を用いて丁寧に授業をされていた。
松下 明日香	11月13日 (木) 3時限	幼児と音楽Ⅳ	千田 耕太郎他	授業内で、合奏・声楽・ピアノ個人レッスン・個人練習と4つの活動を経験する。少グループでの活動かつ教員が6名と大変手厚い体制で指導がされていた。歌・ピアノのレパートリーを増やしたり、ピアノの伴奏を経験したりと大変実践的な授業であると感じた。

公開授業報告書 ライフデザイン総合学科

	参観記録記入者名	参観実施日	参観授業科目名	授業担当者名	授業を参観してのご感想、ご意見等
ライフデザイン総合学科	中川 玲子	11月12日 (水) 3時限	食空間のデザインと演出	数藤 晶子	授業内容は「飲食店の提案」だった。学生に提案書の用紙を配布し課題について説明された。提案に必要な知識やポイントとなる項目について、これまでの授業で既に解説済みの箇所も含め、改めて丁寧に説明されていた。欠席したため、理解の追いついていない学生には、度々、理解できているか声かけを行い、補足説明も丁寧にされていた。インテリア提案に関わる「色彩」のワークシートにも取り組ませ、作成した色の組み合わせ例題の見え方の評価を共に行いながら、解説を加えることによって「色彩」への理解を深めていた。知識の解説と実践的な学びとの組み合わせによって、課題作成への誘導が有効に展開されていると感じた。
	安谷 元伸	11月14日 (金) 3時限	調理学演習	寺石 佳世	演習科目であるが、実際の料理演習を行う以前に詳細な留意点にも言及する説明を十分に行い演習に進んでいた。ケガにつながる注意点も多く、学生たちは真剣に聞いている姿が印象的だった。演習では、誰もケガも失敗もすることなく4品目の料理を時間内に仕上げしており、時間配分等自分が担う演習科目でも参考になる内容も多く意義のある参観であった。
	中川 明仁	11月11日 (火) 2時限	カラーセラピー	鶴田 美香先生	最初のつかみとして反転図形を使った学生への質疑応答で学生の集中力を高め、その後、説明に入られていた。学生の集中を高めるための工夫を学生の視点で組み入れられており、とても参考になった。また、説明に終始せず、ワークを随所に取り入れることで、学生の集中力が持続され、居眠りをしていない学生が一人もいなかった。